

## 2026年度 第2回三田市陸上競技記録会要項(26281069)

1. 主催 三田市陸上競技協会
2. 主管 三田市中体連・高体連陸上競技部
3. 日時 2026年7月4日(土) 準備 8時00分  
(警報発令の場合は、中止) 学校受付 8時15分  
審判打合せ(予定) 9時00分  
競技開始(予定) 9時45分
4. 場所 三木総合防災公園 陸上競技場(281070)  
(住所)〒673-0515 三木市志染町三津田 1708
5. 種目  
〔男子〕100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 5000m 4×100mR  
110mH(中・高) 走高跳 走幅跳 砲丸投(中・高) 円盤投(中・高)  
〔女子〕100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 4×100mR 100mH(中・高) 走高跳  
走幅跳 砲丸投(中・高) 円盤投(中・高)
6. 出場資格 ・日本陸上競技連盟に登録登録している団体であること。  
・団体参加は、1名以上の競技役員を出せること。  
・中学校:丹有地区、北播地区の中学校、クラブチーム(ただし、他地区の中学校は出場制限あり)  
・高校:丹有地区の高等学校在籍  
・一般・大学:兵庫陸上競技協会の登録者
7. 出場制限 ・一人2種目以内(リレー競技は1団体 1チームまで。  
ただし、丹有、北播以外の地区は一人1種目。(リレーを除く)。  
リレー競技は1団体 1チーム フィールド競技は3名まで。
8. 競技方法 ・トラック競技では、個人申込記録に従って番組編成を行い出場者全員の記録を計時する。  
・フィールド競技では、走高跳を除いて、出場者の記録を3回ずつ計測する。
9. 申込方法 ・アスリートランキング ホームページからの申し込みとする。  
\*申し込み種目には、必ず記録を入力すること。記載された記録に従って、番組編成を行う。  
\*申し込み入力完了後、「申込印刷」で一覧表をプリントアウトする。  
\*代表者欄には、代表者名を明記し、印を押印する。  
\*記録会当日に、一覧表を持参し、提出する。(高校は、提出なし)  
\*高校は、ID無しエントリーから登録して下さい。
10. 申込料 個人1種目500円(リレーは600円)  
\*個人申込票1枚についての料金です。  
\*参加申込料は、郵便振込を利用して下さい。  
\*郵便振替口座 番号 00970-4-306540  
加入者 三田市陸上競技協会  
\*振込用紙の通信欄には、学校(所属)番号・学校名(所属名)・出場者数を明記すること。  
\*参加申込料は、理由の如何にかかわらず返金しません。
11. 入力期限 ・2026年6月10日(水)~6月24日(水)  
\*申し込み個票数の上限を1500個票とします。  
\*申し込み期間終了後や予定個票数を超えた時点で、入力できなくなります。
12. 申込先 ・三田市陸上競技協会 大会事務局 三田市立けやき台中学校内 松岡 英樹まで  
〒669-1321 三田市けやき台2-1  
TEL 079(565)0086 FAX 079(565)0087
13. その他  
(1)競技中の疾病・事故については、主催者は、応急処置の他はその責任を負わない。  
(2)スパイクシューズのピンは9mm以下であること。(走り高跳は12mm以下)  
(3)記録の発表はアスリートランキングに記載する。  
(4)警報(三木市)発表時における中止は、6時現在で決定します。  
(5)ゴミの持ち帰りやトイレの使用等、競技場使用上の注意を事前に各学校でご指導下さい。  
(6)トラック種目に関しては、腰ゼッケンを各校で準備をお願いします。ただし、準備できない学校、長距離種目に関しては、運営側で準備します。  
\*本競技会の結果は、インターネット上で公開しますので、その旨了承の上、申し込みを行って下さい。  
\*関係者以外のカメラ、ビデオでの撮影を禁止する。尚、場合によっては、目的、身分を確認することがある。  
\*競技会開催の場合、申込後は、競技会の参加の有無にかかわらず、申込料は徴収させていただきます。

\*今競技会のプログラム作成及び販売は致しません。準備が整いましたらアスリートランキングに競技日程、注意事項、スタートリストをアップしますので、ご確認下さい。

<大会規定及び競技者注意事項>

1. 本大会は、2026 年度日本陸上競技連盟規則並びに本大会規定により行う。
2. 招集について
  - (1)すべての競技において現地集合とする。
  - (2)トラック競技は、20分前、フィールド競技は30分前とする。
3. 競技運営について
  - (1)トラック競技の走路順フィールド競技の試技順は、プログラム記載の番号で示す。
  - (2)リレーオーダー用紙は、招集開始1時間前までに記録室に提出する。
  - (3)短距離種目では、競技者安全のため、フィニッシュライン到着後も自分の割り当てられた走路を走ること。
  - (4)競技前の跳躍・投擲練習は、競技役員の指示に従うこと。
4. フィールド種目の計測ライン等について
  - (1)走高跳のバーの上げ方は、下記の通りとする  
男子(練習 1M25) 1M30～1M50 5 cmずつ 1M53 以上 3 cmずつ  
女子(練習 1M10) 1M15～1M30 5 cmずつ 1M33 以上 3 cmずつ  
\*2組編制の場合は、最初の試技の高さを調整することがある。
  - (2)砲丸投は、男女とも計測ラインを設けない。
5. 競技場使用について
  - (1)ウォーミングアップについては、競技の運営に支障のないように注意して行う。
  - (2)本部前の通行は一切禁止する。また、本館エレベーターの利用は、補助員以外使用禁止とする。
  - (3)貴重品は各自責任を持って管理し、忘れ物のないように気をつけること。
  - (4)各学校で出たゴミについては、各自で持ち帰り、使用した場所の美化に努めること。
  - (5)競技会中の傷害・疾病について、主催者は、応急処置以外の責任を負わない。
6. WA規則第143条(TR5:シューズ)の対応について
  - (1)競技は 2026年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定により行う。  
なお、WA 規則 143 条(TR5:シューズ)を適用するので「規定外シューズ」は使用できない。